



ラオス & タイ スタディーツアー

完全体験型！

サステナビリティのためにいま・未来の自分ができること

概要

これからの生き方に求められる6つのテーマを総合的に体験することで、「世界を見つめ、自分を見つめ、これからの自分を考える」ことを目的とした研修です。海外在住歴25年以上の経験豊富な上智大学教授による引率・指導による価値あるプログラムです。

- ①文化・歴史体験 ②ボランティア活動 ③専門家との対話
- ④レフレクション ⑤サステナビリティ ⑥リーダーシップマインド

特長

世界遺産で体験・ボランティア

ラオスの世界文化遺産のまちであるルアンパバーンで、象乗り体験を通じた共生の理解、レンタル水牛によるコミュニティ開発の理解、伝統建築の観察、小学校での教育ボランティアなどを体験します。体験を通して主要な地域課題（コミュニティ開発、所得向上機会の創出、生活インフラや行政サービスの向上、教育・就業機会の増大と質改善、環境保全、多文化共生など）について学びます。

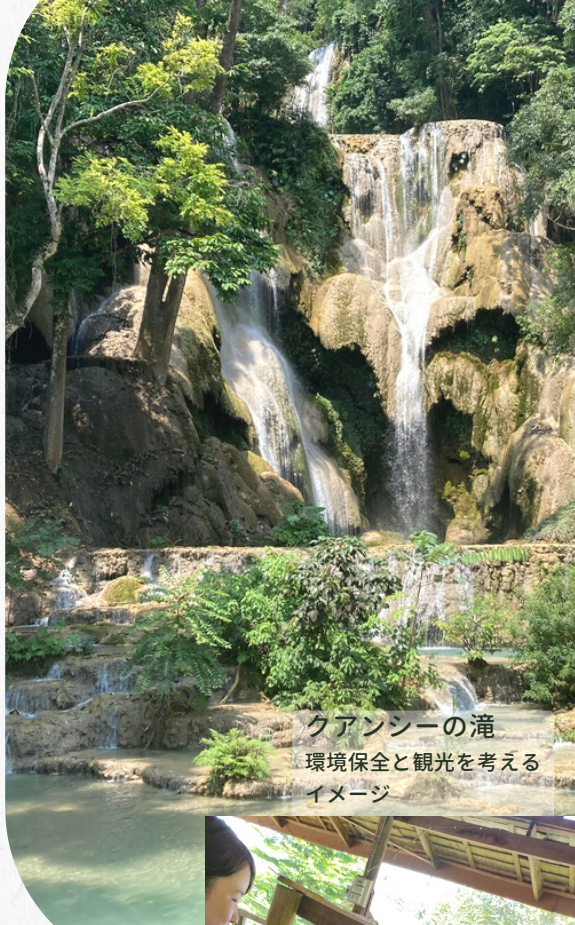
現地の大学生とのグループ学習

国立大学のソパノボン大学の学生と共に、持続可能な社会の在り方などについて学びます。グループワークや発表を通して交流を深めます。

自己アピールに使える体験記録

専門家指導のもと、就職活動にも活かせる体験記録を作成します。

紹介動画はこちら↓



クアンシーの滝
環境保全と観光を考える
イメージ



水牛農場

コミュニティ開発を学ぶ イメージ



市内の小学校 イメージ

ボランティアを通して教育課題を学ぶ



象の村 イメージ

象と人の共生の在り方について学ぶ



ソパノボン大学 イメージ

同年代の学生とグループで学習する



托鉢 イメージ

托鉢体験でその行為の意味を理解する

研修期間：2024年 **2月1日** (木) ~ **2月14日** (水) 14日間

募集人員：最少催行人数10名 / 最大人数 20名

対象者：大学生・大学院生 (所属大学、学部・学年不問)

参加費：**650,000** 円~750,000円 (1名様)

20名様の場合

10名様の場合

※最終的な参加人数により変動します。

使用言語：英語

応募期限：2023年 **12月5日** (火)

申込フォーム：<https://forms.gle/obfLVtvJ4kHHViUw6>

お申し込みから研修までの流れ

ウェブフォームからお申し込み

申込金のお振込

残金のお振込

研修への参加



申込フォーム

<参加費に含まれるもの> 研修費用 (事前事後研修含)、エコノミークラス利用往復航空運賃、滞在費、現地送迎費、添乗員費用、食事条件朝食12回、昼食5回、夕食4回 (一部別途自己負担有)

<参加費に含まれないもの> 国内空港使用料 (3,010円)、国際旅客観光税 (1,000円)、海外空港諸税 (11,650円※)、燃油サーチャージ (23,940円※) 海外旅行保険、成田空港までの交通費、手荷物超過料金、渡航手続諸費用、個人的費用 (日程表に記載していない飲食代、お小遣い、交通費、通信費用等) 自由行動中の一切の費用、朝食2回 (初日、最終日)、昼食7回、夕食8回 ※外貨建てのため変動いたします。

研修スケジュール (予定)

日付	曜日	場所		フライト・活動予定・訪問先等			
2/1	木	日本	午前	日本・成田空港集合・出発			
		バンコク	午後	タイ・バンコク（スワンナプーム空港）到着→ホテルへ移動 プログラムオリエンテーション			
2/2	金	バンコク		バンコク市内探索計画ワークショップ、参加者チームビルディング 探索例：①寺院 ②商業施設 ③市場 ④大学キャンパス ⑤外国人街等			
2/3	土			タイ・バンコク（スワンナプーム空港）出発→ラオス・ルアンパバーン空港到着			
2/4～ 2/11	日～ 日	ルアンパ バーン		【国立博物館訪問】ラオスの王朝史を含むラオスとルアンパバーンの歴史を学ぶ 【托鉢見学】早朝に起床し、地域の人々と一緒に托鉢体験または見学をし、その行為の意味を理解する。 【クアンシーの滝】クアンシーの滝や景観の形成過程を理解する。エコツーリズムの実践について、体験的に学ぶ。 【ソパノボン大学訪問】現地学生との交流・テーマ別グループ活動・発表、現地教授による講義を受講する。 【象の村訪問】象乗り体験、専門家ヒアリング。「象の村」における象と人の共生の在り方について学び、象乗り体験を行う。 【水牛農場訪問】専門家ヒアリング。水牛農場を運営している団体を訪問し、農場からの収入によるコミュニティー開発の現状と課題を学ぶ。 【小学校訪問】教育ボランティア活動 【世界遺産オフィス訪問】専門家ヒアリング。世界遺産としてのルアンパバーンの特徴や持続可能性について学ぶ。 【ラオス国立観光・ホスピタリティー院訪問】現地学生交流 【農作業体験】農作業体験 【工芸（織物、染物）販売所訪問】インタビュー 【メコン川クルーズ】クルーズ体験。水資源の管理や観光の実態を観察する。			
				ルアンパバーン空港出発→バンコク（スワンナプーム空港）到着			
			2/12	月		ルアンパバーン空港出発→バンコク（スワンナプーム空港）到着	
			2/13	火	バンコク		プログラム振り返り、自由時間
							バンコク（スワンナプーム空港）出発
			2/14	水	日本	午前	早朝：成田空港到着（解散）

※1 利用予定航空会社：タイ国際航空、バンコク・エアウェイズ エコノミークラス
 ※2 宿泊先予定：タイAsia Hotel Bangkok または同等クラス、ラオスSalaparabang または同等クラス
 ※3 航空会社及びその他諸事情により、予告なく発着時間、フライト等は変更になる場合がありますので予めご理解ください。
 ※4 上記及び研修先機関でのスケジュールは、天候や研修先機関側の諸事情により、変更または中止となる場合があります。

研修の流れ

事前研修

- ◆自分を取り巻く環境を再認識
- ◆自分の棚卸
- ◆渡航先で学び取りたいポイントを整理

渡航中

- ◆サステナビリティの観点で体験と振り返り
- ◆自分にできることを発見

事後研修

- ◆グループでの振り返り
- ◆体験記録を完成

監修/引率

廣里恭史 (Prof. Dr. Yasushi Hiroso)

Sophia Global Education and Discovery Co., Ltd.(Sophia GED)
代表取締役



上智大学グローバル教育センター教授
元アジア開発銀行首席教育専門官
博士（国際開発教育学）

アジア開発銀行首席教育専門官を経て現職。日本と東南アジアを中心に、グローバルな学習コミュニティの創設を通して持続可能な未来社会の構築を目指し、上智大学の教育事業会社・Sophia GED代表取締役に就任。タイのバンコクを拠点として、数々の体験型プログラムの企画・指導を行ってきた。ラオスでの現地ネットワークにより今回のスタディーツアーを実現させた。

お問合せ

株式会社早稲田大学アカデミックソリューション
 大学業務支援部「グローバルビジョンマップ研修（ラオス・スタディーツアー）」係
 Email: travel@w-as.jp
 新宿区西早稲田1-9-12 大隈スクエアビル3階
 Tel: 03-5272-3476

ご旅行取引条件説明書(抜粋)

●募集型企画旅行契約

(1) この旅行は(株)早稲田大学アカデミックソリューション(観光庁長官登録旅行業2059号)(以下「当社」という。)が旅行企画・募集する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約を締結することになります。

(2) 契約の内容・条件は、募集広告(パンフレット等)に記載されている条件のほか、本旅行条件書、出発前にお渡しする最終日程表及び当社の「旅行業約款」(以下「募集型約款」という。)によります。

(3) 当社は、お客様が当社の定める旅行日程に従って運送・宿泊機関等の提供する運送、宿泊その他の旅行に関するサービス(以下「旅行サービス」という。)の提供を受けることができるように手配し、旅程を管理することを引き受けます。

●旅行代金のお支払い

定められている日付までにお申込金および旅行代金の残額をお振込み願います。

●取消料について

旅行契約の解除または参加人員の変更に伴う一部人員に係る契約の解除。お客様が旅行契約を解除または参加人員の変更に伴う一部人員に係る契約を解除するときは以下の料金を申し受けます。

お客様のご都合で旅行契約を解除する場合のご連絡は、当社の営業時間内月～金曜日の9時～17時30分まで(土日祝・祝日を除く)にお受け致します。

契約解除(申込取消)の日 取消料

イ. 旅行出発日の前日から起算して さかのぼって30日目にあたる日以降 【八及び二を除く】	旅行代金の20%
ハ. 旅行開始日の前々日以降【二を除く】	旅行代金の50%
ニ. ご集合時間後の解除又は無連絡不参加	旅行代金の100%

お客様が当社所定の日までに旅行代金を支払わない場合は、当該期日の翌日にお客様が契約を解除したものとみなします。

●旅行代金に含まれるもの

①旅程表に記載した運送機関の運賃(注釈のないかぎりエコノミークラス)②旅程表に記載した研修の料金③旅程表に記載した宿泊の料金及び税・サービス料金④旅程表に記載した食事の料金及び税・サービス料金・諸費用⑤旅程表に記載した送迎の料金及び税・サービス料金・諸費用
これらの費用は、お客様の都合により一部利用されなくても原則として払い戻しいたしません。

●旅行代金に含まれないもの

前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。

①旅程表以外に行動される場合の費用②日本国内の空港施設使用料③国際旅客観光税、海外空港諸税等④海外旅行保険⑤現地交通費⑥WIFI等の個人的通信費用
渡航手続き諸費用(旅券印紙代等)③超過手荷物料金、クリーニング代、電話電報料、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付け、その他追加飲食等個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金④オプションツアー料金⑤⑥現地諸税⑦日本国内におけるご自宅から発着空港等集合・解散時点までの交通費・宿泊費⑧燃油サーチャージ

●特別補償

当社は、お客様が当旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、以下の金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。

・死亡補償金：2,500万円
・入院見舞金：4～40万円
・通院見舞金：2～10万円
・携行品損害補償金：お客様1名につき～15万円(但し、補償対象品1個あたり10万円を限度とします。)

●約款準拠

本旅行条件書に記載のない事項は標準旅行業約款に定めるところによります。

●契約の申込

当社がお客様に交付した企画の内容に関し契約を申し込もうとするお客様は、当社所定の申込書に所定の事項を記入の上、50,000円の申込金とともに当社に提出していただきます。

①身体に障害をお持ちの方②健康を害している方③妊娠中の方④その他特別な配慮を必要とする方は、その旨お申し出ください。

当社は、可能な範囲内これに応じます。なお、お客様からのお申し出に基づき、当社がお客様のために講じた特別な措置に要する費用はお客様の負担となります。

●契約の成立時期

契約は当社が契約の締結を承諾し申込金を受理したときに成立します。申込金は、旅行代金、取消料その他お客様が当社に支払う金銭の一部に充当します。

●旅券・査証について

(日本国籍以外の方は、自国の領事館、渡航先国の領事館、入国管理事務所にお問合せください。)

(1) 旅券(パスポート)：このパンフレット記載の旅行には、有効期限がラオス入国時に6か月以上(2024年8月1日以降)の有効な旅券が必要です。

(2) 査証(VISA)：このパンフレット記載の旅行には、査証は不要です。

*旅券の有効期間については、現在お持ちの旅券が今回の旅行に有効かどうかの確認、旅券取得はお客様の責任で行ってください。

手続等の代行については、渡航手続代行料金をいただいております。

●保険衛生について

渡航先の衛生状況については、厚生労働省「検疫感染症情報」ホームページ：<http://www.forth.go.jp/>でご確認ください。

●海外危険情報について

渡航先(国又は地域)によっては、外務省「海外危険情報」等、国・地域の渡航に関する情報が出されている場合があります。

「外務省海外安全ページ：<https://www.anzen.mofa.go.jp/>」をご確認ください。

●海外旅行保険への加入について

海外において、病気・けがをした場合、多額の治療費、移送費等がかかることがあります。また、事故の場合、加害者への損害賠償請求や賠償金の回収が大変困難であるのが実情です。これらの治療費、移送費、また、死亡・後遺障害等を担保するため、お客様自身で充分な額の海外旅行保険に加入することをお勧めします。

●事故等のお申出について

旅行中に、事故などが生じた場合は、直ちに最終日程表でお知らせする連絡先にご通知ください。

(もし、通知できない事情がある場合は、その事情がなくなり次第ご通知ください。)

●個人情報の取扱について

当社は、旅行申込の際に提出された申込書等に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申し込みいただいた旅行において運送・宿泊機関・査証等の提供するサービスの手配及びそれらのサービスの受領のために手続に必要な範囲内で利用させていただきます。お申込み頂く際には、これらの個人データの提供についてお客様に同意頂くものとします。

●旅行条件・旅行代金の基準

この旅行条件は2023年9月1日を基準としています。

又、旅行代金は2023年9月1日現在の有効な運賃・規則を基準として算出しています。

旅行取扱

株式会社早稲田大学アカデミックソリューション
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田1-9-12 大隈スクエアビル3階
観光庁長官登録旅行業2059
総合旅行業務取扱管理者：鈴木由美
全国旅行業協会(ANTA)正会員 国際教育交流協議会(JAFSA)賛助会員

